

輸血用血液製剤について

検査科 宮本 美紀

治療や手術に必要な時に使用される血液製剤が献血によって提供されている事はご存知かと思います。現在はまだ輸血に使用する血液を人工的に造ることや長期保存することができず、どうしても献血をお願いする必要があると赤十字血液センターのホームページに掲載されています。

2025年2月に行われた宮崎県合同輸血療法委員会にて、県内の血液行政の現状や宮崎県の輸血用血液製剤の供給体制などについての報告がありました。輸血療法を行う当院にも関わる情報ですので、ここで報告させていただきたいと思います。

現在、血液製剤の疾病別輸血状況で最も多いのは悪性新生物で3割以上、次いで血液及び造血器による疾病が約2割を占めています。また年代別では60歳以上の方への使用が約8割になるそうです。つまり血液製剤(輸血)を必要としている人の多くは高齢の方となります。一方、献血に協力する方の割合は50代が約3割と最も多く、次いで40代が2割を占めています。そして10代から30代の献血者数はこの10年間で減少しています。その為、今後少子高齢化が進んでいけば、安定した血液製剤の供給に支障をきたす恐れがあります。長期保存が出来ない血液製剤の安定した供給の為には、特に若い世代の協力が必要となってきます。

また献血された血液は全国に7か所ある各ブロック血液センターに運搬され、感染症の検査などを行い管理されます。当院の場合は福岡県の久留米市にある九州ブロック血液センターより宮崎県赤十字血液センターに分配された血液製剤が供給されています。血液製剤には献血された場所の県名が印刷されていますが、当院で使用される血液製剤にも九州各県の県名が印刷されています。現在、宮崎県は献血されて九州ブロック血液センターへ送る血液よりも宮崎県内の各医療機関へ供給される血液製剤の方が多い状況です。献血と供給のバランスを均等化する為、また前述の少子高齢化による献血者数の減少を解消する為、県では献血推進計画として「献血運動推進県民大会」の開催などを行っています。また県政番組(ラジオ・テレビ等)での呼びかけや県ホームページでのお知らせ、高校生に向けて知事のメッセージを掲載した献血リーフレットを配布する等の普及啓発活動を実施しています。

理念

○私たちは、自分が受けたい医療・看護・介護を提供します。

基本方針

- ・患者さまの権利と尊厳を大切に、心のこもった医療・看護・介護を提供します。
- ・根拠に基づいた説明のできる医療・看護・介護を実践します。
- ・全職種による安全で質の高いチーム医療を行います。
- ・急性期から在宅医療までを繋ぐ医療・看護・介護を提供します。
- ・地域連携に努め、地域包括ケアシステムの発展に貢献します。



宮崎医療センター病院

四季

題字 理事長自筆

夏号

2025年 7月 22日発行



宮崎医療センター病院
宮崎市高松町2-16
TEL:0985-26-2800
FAX:0985-27-6811



★健康診断のお知らせ★



令和7年度 健康診断のご案内



年に一度の健康診断はお済ですか？

日本人の平均寿命は、年々伸びていますが、生活習慣病も年々増加しています。

健康診断を受けることによって、病気の早期発見、早期治療が可能となります。

健康管理の一環として、健康診断を年一回受けましょう!!

◎当院では下記の健(検)診を実施しております。

宮崎市特定健診

健診内容 ・計測・血液検査

対象者 35歳以上の宮崎市国保加入者
40歳～74歳までの生活保護受給者

後期高齢者健診

健診内容 ・計測・血液検査

対象者 後期高齢者被保険者
75歳以上生活保護受給者

宮崎市大腸がん検診

健診内容 ・免疫便潜血検査(2日法)

対象者 40歳以上の人

宮崎市胃がんリスク検診

健診内容 ・血液検査

対象者 40歳以上で過去4年度に受診歴のない人
※リスク検査は、令和8年度より終了となります。

宮崎市胃がんバリウム検診

健診内容 ・胃部エックス線検査

対象者 50歳以上の奇数年齢の人

宮崎市肝炎ウイルス検査

健診内容 ・血液検査

対象者 過去の受診歴がない人

社会保険被扶養者等の特定健診

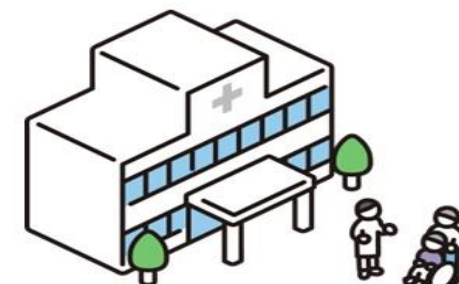
健診内容 ・計測・血液検査

対象者 健保・共済等にご加入の被扶養者

その他

企業健診や入職前健診も行っております。

※検査項目等を事前に確認させていただきます。



★各種、健(検)診の費用につきましては健康診査受診券に記載されています。

※健康診断は予約制となっております。1日にお受けできる人数が限られております
ご希望の方はお早目にご予約をお願い致します。
(健康診査受診券をご準備の上ご連絡ください)

＜予約受付・問合せ＞ 宮崎医療センター病院 医事課
月～金(平日) 8:30～17:00
TEL:0985-26-2800

患者様の権利

- ・患者様は、良質な医療サービスを平等に受ける権利があります。
- ・患者様は、人格・意思が尊重され、人間としての尊厳を守られる権利があります。
- ・患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。また、他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- ・患者様は、医療従事者から説明を受けた後に、提案された診療計画などを決定する権利があります。
- ・患者様は、プライバシーを尊重される権利があります。

【患者の皆様へのお願い】

良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療提供者に対し、ご自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供して下さいようお願い致します。

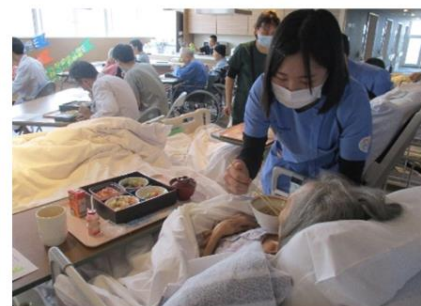


宮崎医療センター病院

★緩和ケア病棟★

緩和ケア病棟では毎月1回、レクリエーションを行っています。写真は4月～6月に行ったレクリエーション活動の様子です。患者様の気分転換になるようにと毎月アイデアを練っています。私たちはがんの終末期患者様とご家族に対し、多職種協働で質の高い緩和ケアを目指して行きます。

★4月 花見ランチ会★



4月は栄養科がその季節の旬の食材を使ったお弁当を囲んでのランチ会を開催しました。食べるのがもったいないと思うほどの色鮮やかなお弁当を観て楽しみながら、食材の持つ味わい・食感を楽しみました。実習に来られている学生さんにも参加していただき、患者様とのコミュニケーションの取り方を学んでいました。

★5月 新茶まつり★



5月は茶摘みの盛んな季節ということで、お茶をベースに考案されたお菓子が出されました。こどもの日にちなんで、会場全員でこいのぼりを歌いました。あまり長い時間は取れなかったのですが、夏に向けて季節が変わるひと時を楽しみました。

★6月 紫陽花祭★

昨年9月に来ていただいた、エイサー団が来てくれました。梅雨に入り、蒸し暑い時期で下がり気味だった気分を、力強い演舞・軽快な音頭で上げていただきました。最後はひよっこも参加しての会場全員が踊り、笑顔溢れる会となりました。



★新型コロナウイルス感染対策と熱中症予防★

ここ最近、コロナウイルスの感染が拡大しています。当院でも新型コロナウイルス感染拡大防止のために、病院入口での検温や手指消毒等をお願いしております。既にご存知の内容かと存じますが、来院される皆様に少しでもご自身や周りの方を含め、次の実践例を参考にご自身の生活に合った感染対策と、熱中症予防を実践していただければと思います。

- マスクの着用や咳エチケットの徹底
(屋外で十分な距離があれば熱中症を防ぐためにマスクをはずしましょう)
- 手洗い・手指消毒の徹底(手洗いは30秒程度、丁寧に)
- 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 身体的距離の確保(最低1m、できれば2mは間隔を空ける)
- こまめに換気(エアコン併用で室温を28℃以下に設定)
扇風機や換気扇で空気を循環させましょう
こまめな水分と塩分の補給をしましょう(水分は1日1.2ℓを目安に)
- 感染が流行している地域への移動は控える(地域の感染状況に注意)
人ごみの多い場所や込んでいる時間帯は避けて行動しましょう
日傘・帽子を着用し、直射日光を避けて行動しましょう



★お知らせ★

2025年4月1日より、窓口業務の受付時間を変更させていただきました。それに伴い、入院費のお支払いや文書取扱い等の受付が変更となります。
大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

【以前】

【平日】 午前8時30分～午後6時
【土日祝】 午前8時30分～午後5時

【2025年4月1日より】

【平日】 午前8時30分～**午後5時**
【土曜】 午前8時30分～午後5時
【日曜・祝日】 **窓口業務なし**

【C館玄関の開錠時間】

【平日】 午前8時00分～**午後6時**
【土曜】 午前8時00分～午後5時
【日曜・祝日】 午前8時00分～午後5時